

# 聖書における終末預言

【取扱注意】個人的に用いる以外は、出展元の許可が必要です。

出展：ハーベストウォッチ「聖書が語る終末時代のロードマップ」2021.12.09

## 終末時代とは

世界が終わる時が直前に迫っている時代のことを「終末時代」と呼びます。そして聖書によれば、今はすでに終末時代に入っています。厳密にいうと、聖書で言う、「終わりの時」は、2,000年前の「キリストの初臨」で、すでに始まっていますので（1ペテ1：20、1ヨハ2：18）現在は、「終わりの時代の最後の時代」（終末時代）と言うことも出来ます。この時代のことは、イエス・キリストがマタイ24：3～8で語っています。

## すでに成就した終末預言

終末預言の多くはすでに成就しています。このことから、将来に預言されていることも文字どおりに成就すると考えるのが合理的です。

- 世界大戦（マタイ24：3～8、マルコ13：8、ルカ21：10）
  - \* 第一次世界大戦（1914～1918年）
  - \* 第二次世界大戦（1939～1945年）
- イスラエル国家の再建（エゼキエル20：33～38、22：17～22、36：22～24、イザヤ11：11～12、ゼパニヤ2：1～2）
  - \* イスラエルの独立戦争、国家独立（1948年）
- エルサレムがユダヤ人の支配下に入る（ダニエル9：27、マタイ24：15、2テサロニケ2：3～4、黙示録11：1～2）
  - \* 第三次中東戦争（1967年）

## 終末時代の特徴

- 「偽預言者が大勢現れて、多くの人を惑わします」（マタイ24：11）
- 「人々が健全な教えに耳を傾けようとせず、自分に都合の良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め、真理から耳をそむけ、空想話にそれて行くような時代になる」（2テモテ4：3～4）
- 「どんな手段によっても、だれにもだまされてはいけません。まず背教が起こり、不法の者、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないので」2テサロニケ2：3）
- 「まず第一に、心得ておきなさい。終わりの時に、嘲る者たちが現れて嘲り、自分たちの欲望に従いながら、こう言います。『彼の来臨の約束はどこにあるのか。父たちが眠りについた後も、すべてが創造のはじめからのままではないか』（2ペテロ3：3～4）

## 現在進行中の終末預言

イエスは、以下の現象も終末時代のしるしとして語っています。以下は1回きりの出来事ではなく、終末時代という期間全体にわたって、あるいは同期間に断続的に観察される現象と考えることが出来ます。

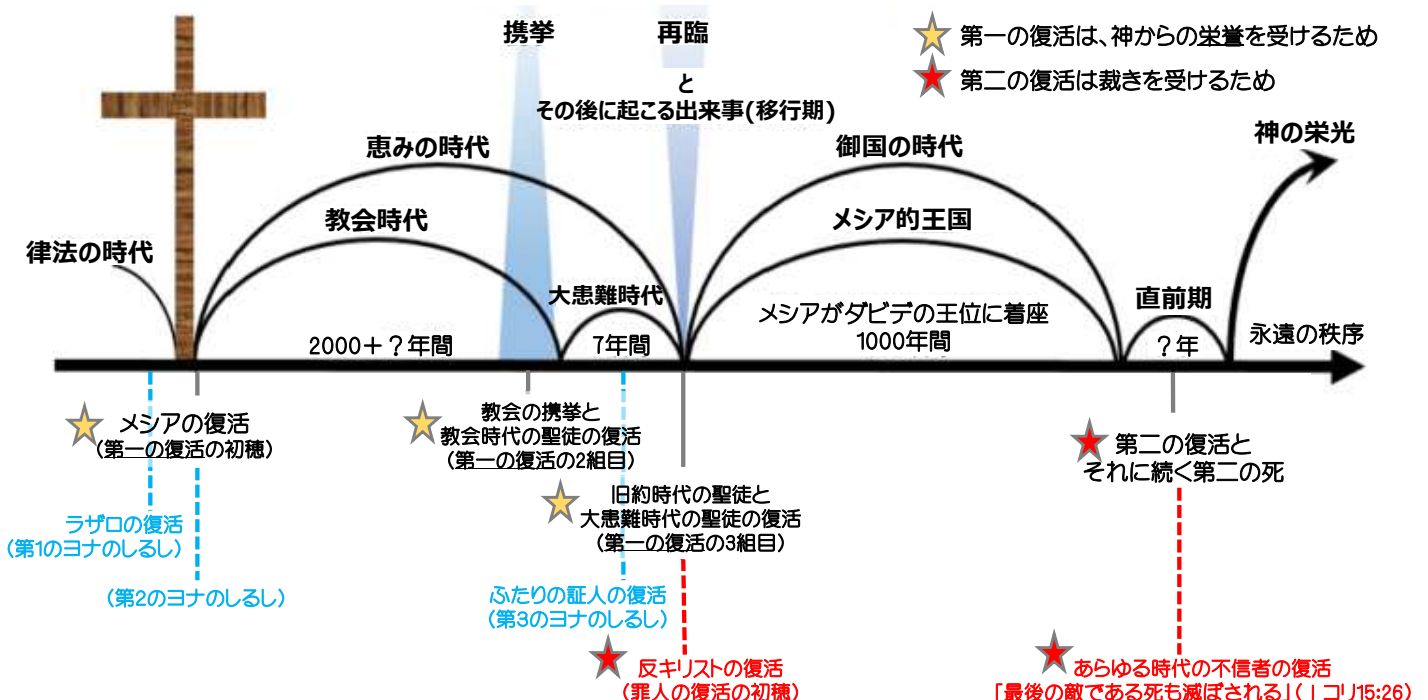
- 各地で地震、飢饉が起こる（マタイ24：7、マルコ13：8）
- 各地で疫病が起こる（ルカ21：11）

## 将来に成就する終末預言

将来に関する預言は、「大患難時代」を基準に次のように区分することが出来ます。大患難時代とは、地上にかつてない大きな患難がある7年間の事を指します。さらに、大患難時代は前半、中期、後半に区分されるので、将来に関する預言は次のように区分できます。

1. 大患難時代の前に成就する出来事の預言
2. 大患難時代に成就する出来事の預言
  - ①大患難の前半（3年半）に起きる出来事の預言
  - ②大患難の中期の預言
  - ③大患難の後半（3年半）に起きる出来事の預言

埼玉・東鷲宮聖書フォーラム 長老 溝口修



# 聖書が語る終末時代のロードマップ

【取扱注意】個人的に用いる以外は、出展元の許可が必要です。

以下に紹介する終末時代のロードマップは、アーノルド・フルクテンバウム師の『The Footsteps of the Messiah (メシアの足音)』(Ariel Ministries)の記述に基づいています。扱う時代は、現在から大患難時代の終わりまでです。また、聖書には天上で起こる出来事も記されていますが、ここでは地上で起こることに焦点を絞っています。

出展：ハーベストウォッチ「聖書が語る終末時代のロードマップ」2021.12.09

## 大患難時代の前に成就する出来事 (数字の順番で起こる)

1. ゴグとマゴクの戦い(エゼキエル戦争)が起こる(エゼキエル38:1~39:16)
2. 世界政府が樹立される(ダニエル7:23、ヨエル3:2、黙示録13:7~8)
3. 世界が10の王国に分割される(ダニエル7:24)
4. 反キリストが台頭する(ダニエル8:23~25、ダニエル11:36~39)
5. 偽りの平和と安全がもたらされる(1テサロニケ5:1~3)
6. 反キリストとイスラエルが7年間の契約を結ぶ(ダニエル9:24~27)

以下の出来事が起こる順序は不明ですが、大患難時代が始まる前に成就する事

- 全地が暗くなる(ヨエル3:21、参照:出エジプト10:21~23、マタイ27:45)
- 預言者エリヤの再来(マラキ4:5~6参照:マタイ11:11~14、17:9~13、ルカ1:13~17)
- 第三神殿の建設(ダニエル9:27、マタイ24:15、2テサロニケ2:3~、黙示録11:1~2)  
\*第三神殿は中間期に入る前に完成
- 携挙(ヨハネ14:1~3、1テサロニケ4:13~18、1コリント15:50~58)
- 教会の背教(2テサロニケ2:1~3、1テモテ4:1)

## 大患難時代の前半(3年半)に成就する出来事 (数字の順番で起こる)

1. 反キリストによる世界征服の開始(黙示録6:1~2)
2. 大患難時代最初の世界戦争(黙示録6:3~4)
3. 世界的な飢饉(黙示録6:5~6)
4. 地上に住む人々の4分の1が剣、飢饉、死病、地の獣によって死滅(黙示録6:7~8)
5. 携挙後に神を信じた聖徒への迫害と殉教(黙示録6:9~11)
6. 地震、太陽と月の異変、隕石の落下などの天変地異(黙示録6:12~17)
7. 地上の3分の1が、地に投げ込まれた血の混じった雹と火で焼失(黙示録8:7)
8. 海の3分の1が血のようになり、海洋生物の3分の1が死滅(黙示録8:8~9)
9. 川の3分の1が汚染されて多くの人が死ぬ(黙示録8:10~11)
10. 太陽の3分の1、月の3分の1、星の3分の1が光を失う。(黙示録8:12)
11. 太陽と空が暗くなる(黙示録9:2)
12. 悪霊による苦痛が人々を苦しめる(9:3~11)
13. 悪霊によって3分の1の人々が死滅(黙示録9:14~21、ヨエル1:15~2:11)

以下は、この期間全体で起こると預言されている出来事です(順不同)

- 144,000人のユダヤ人による世界宣教(黙示録7:1~8)
- 世界大のリバイバル(黙示録7:9~17)
- 反ユダヤ主義が世界中に広がる(マタイ24:9~14)
- エルサレムで二人の預言者が登場する(黙示録11:3~6、ゼカリヤ4:11~14)
- 世界統一宗教の成立(黙示録17:1~6)
- バビロンに反キリストの国の首都が建設される(ゼカリヤ5:5~11)
- ユダヤ民族全体のイスラエルへの帰還(イザヤ11:11~12:6、イザヤ27:12~13)

## 大患難時代の中間期に成就する出来事 (起こる順序は不明)

- 患難期に入って2回目の世界戦争が起こる(ダニエル11:40~45)
- 反キリストが殺害される(ダニエル11:45後半)
- サタンが地上に落とされる(黙示録12:7~12)
- 反キリストが復活する(黙示録13:3)
- 10人の王のうち、3人が倒れる(ダニエル7:24)
- 世界統一宗教が廃止される(黙示録17:16)
- エルサレムの二人の預言者が死ぬが、3日後に復活して天に昇る(黙11:7~13)
- 反キリストの支配する統一国家が完成する(黙示録17:17)
- バビロンが世界の首都となる
- 世界が反キリストを礼拝するようになる(黙示録13:3~10)
- 偽預言者が登場して反キリストを礼拝させる(黙示録13:11~15)
- 人々が獣の刻印(666)を受ける(黙示録13:16~18)
- 7年間の契約が破られる(イザヤ28:18)
- 反キリストがイスラエルを侵略する(ダニエル11:40~41)
- 反キリストがエルサレムの神殿で神性宣言をする(2テサロニケ2:3~4、参照:ダニエル9:27、マタイ24:15)
- ユダヤ人に対する大迫害が始まる(マタイ24:15~28)

## 大患難時代の後半(3年半)に成就する出来事 (数字の順番で起こる)

1. 反キリストを礼拝する人々に悪性の腫れものが出来る(黙示録16:2)
2. 海が赤く染まり、海中の生き物が死滅する(黙示録16:3)
3. 川と湧き水の水源が汚染される(黙示録16:4~7)
4. 太陽の炎熱で地上の人々が焼かれる(黙示録16:8~9)
5. 反キリストの国が闇に覆われる(黙示録16:10~11)
6. ユーフラテス川が涸れる(黙示録16:12)
7. イスラエルのメギドの丘にすべての国の軍隊が反キリスト軍として集結する(黙示録16:16、ヨエル3:9~12、詩編2:1~6)
8. 大地震が起きる(黙示録16:18)
9. 反キリストの首都バビロンが破壊される(イザヤ13:1~14:23、エレミヤ50~51章、黙示録18:1~24)
10. エルサレムが反キリストの軍の手に落ちる(ゼカリヤ12:1~3、14:1~2)
11. 反キリストの軍がペトラのユダヤ人を包囲する。(エレミヤ49:13~14、ミカ2:12)
12. ユダヤ人が民族的救いを体験する(詩編79:1~13、80:1~19、ホセア6:1~3、ゼカリヤ12:10~13:9、ヨエル2:28~32、ローマ11:25~27)
13. キリストが再臨する(イザヤ34:1~7、63:1~6、ミカ2:12~13、マタイ16:27、24:30、使徒1:11、ユダ14~15、黙示録19:1~21、エゼキエル39:25~29、ハバクク3:1~19、詩編18:8~16)
14. キリストが反キリストの軍をさばく(ヨエル3:12~13、2テサロニケ2:8、イザヤ14:16~21、ゼカリヤ14:12~15、黙示録14:19~20)

以下は、この期間全体で起こると預言されている出来事です(順不同)

- 偽預言者が多くをしるしと不思議を行って反キリストを礼拝させる(ダニ2:11)
- ユダヤ人に対する大迫害(マタイ24:15~28、黙示録12:1~17) ユダヤ人に対する大迫害が始まる(マタイ24:15~28)